

放送コンテンツ業界のフリーランスを 取り巻く課題と実態

2022.1.17

総務省 検証・検討会議(第20回)/WG(第17回)合同会合
「放送コンテンツの制作取引適正化に関する
ガイドライン」改訂に向けて



プロフェッショナル & パラレルキャリア
フリーランス協会

誰もが自律的なキャリアを築ける世の中へ

活動概要

「誰もが自律的なキャリアを築ける世の中へ」

自分の名前で仕事をしたい人のためのインフラ&コミュニティ

①政策を実現する



地方創生

ジョブ創出

③マーケットを作る



企業

②認識を変える



国内最大規模の
フリーランスネットワーク

キャリア支援

ベネフィット
プラン

フリーランス向けベネフィットプラン

賠償責任保険（自動付帯・最大1億円）、収入・ケガ・介護の保険、報酬トラブル弁護士費用保険「フリーガル」、福利厚生サービスWELBOX、会計税務・法務サービス、WiFi、全国112箇所のコワーキング等の優待

コミュニティ・ネットワーク形成

4拠点（関東、東海、関西、福岡）を中心に、全国で活動中

政策提言

働き方に中立な社会保険制度、契約トラブル防止など、フリーランス・副業人材の環境整備のため提言を行い、関係省庁と連携して政策を実現

調査・白書

フリーランス白書（毎年1回発行）の他、地方での就労への関心、副業解禁企業の運用、契約トラブル、ハラスメントなど広範なテーマで調査

地方創生

ワーケーションツアーの企画・開催、マッチング合宿の企画・開催、関係人口創出に関するコンサルティング、自治体との連携協定

ジョブ創出

フリーランス活用コンシェルジュ「求人ステーション」、フリーランス版イエローページ「フリーランスDB」、フリーランスパートナーシップアワード開催（年1回）

キャリア支援

各種キャリアアップイベント開催（個人向け）、50代からの自律人材育成研修（法人向け）、フリーランス&パラレルキャリア支援アドバイザー育成

情報発信

フリーランス向けオウンドメディア「フリパラ」

会員規模（フォロワー・一般会員・法人会員）

(フォロワー総数)

(一般会員数)

フォロワー総数
(メルマガ、SNS)

一般会員数
(有料会員)

法人会員数
(提携コワーキングスペース含む)

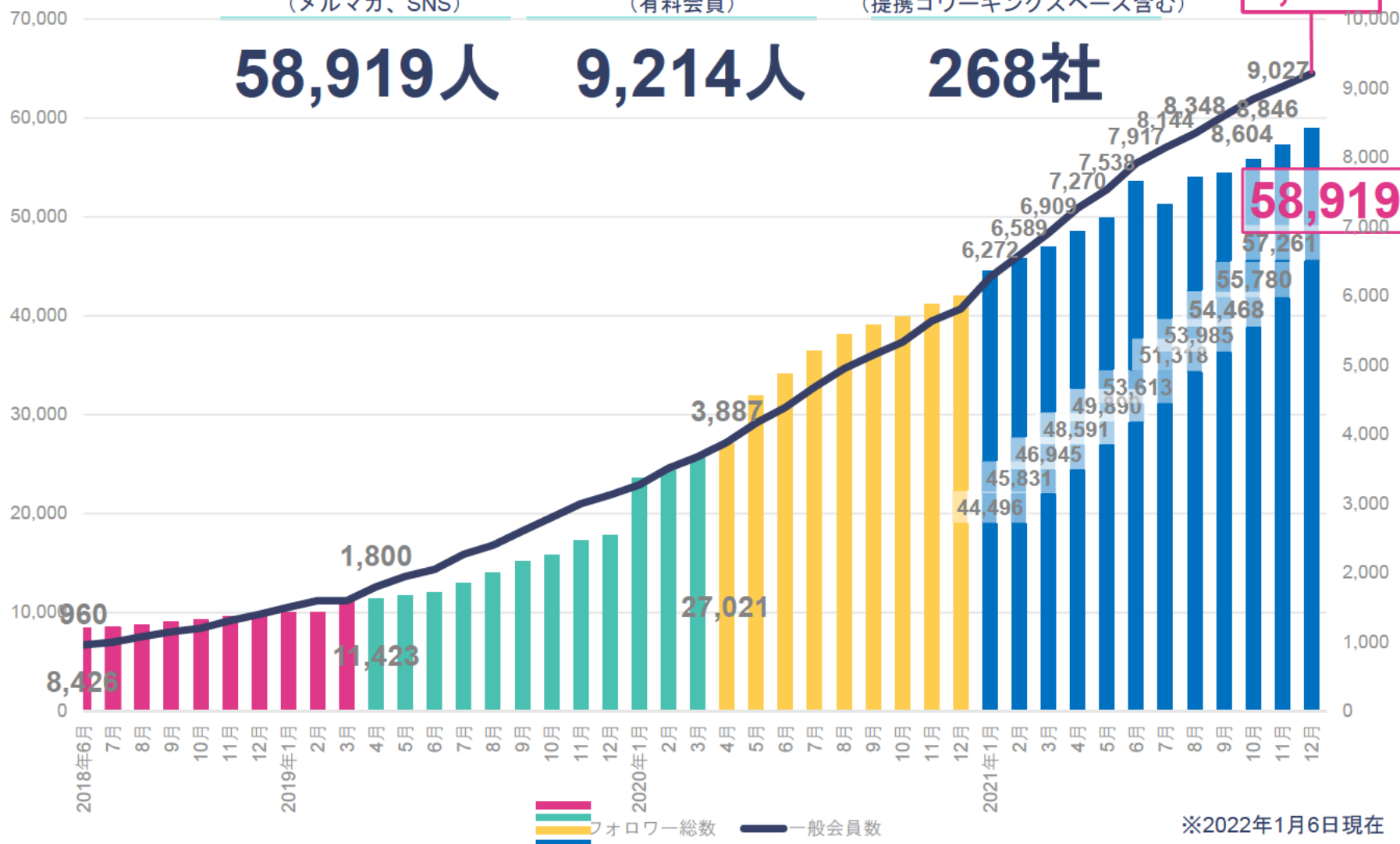
9,214

58,919人

9,214人

268社

58,919

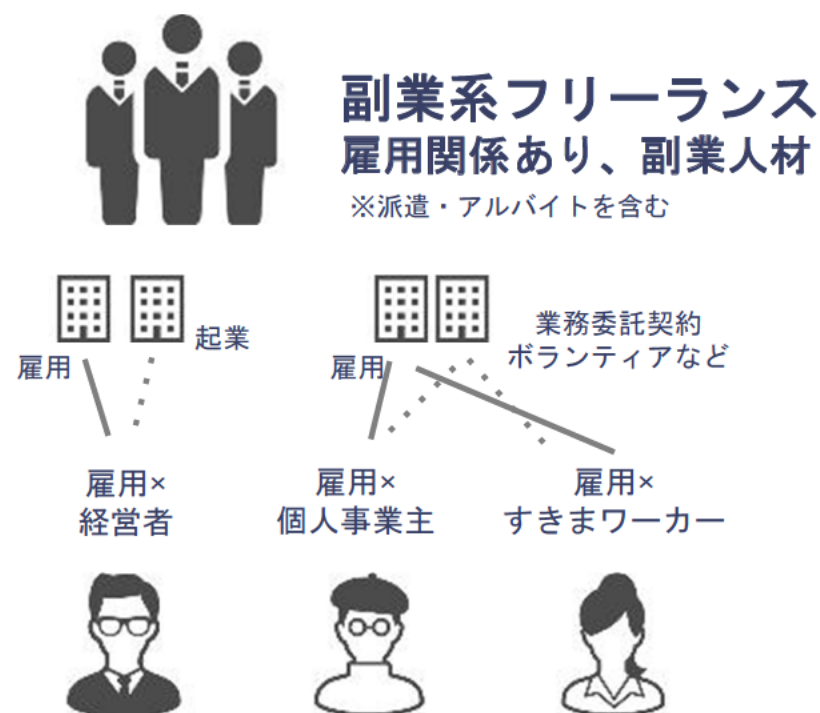
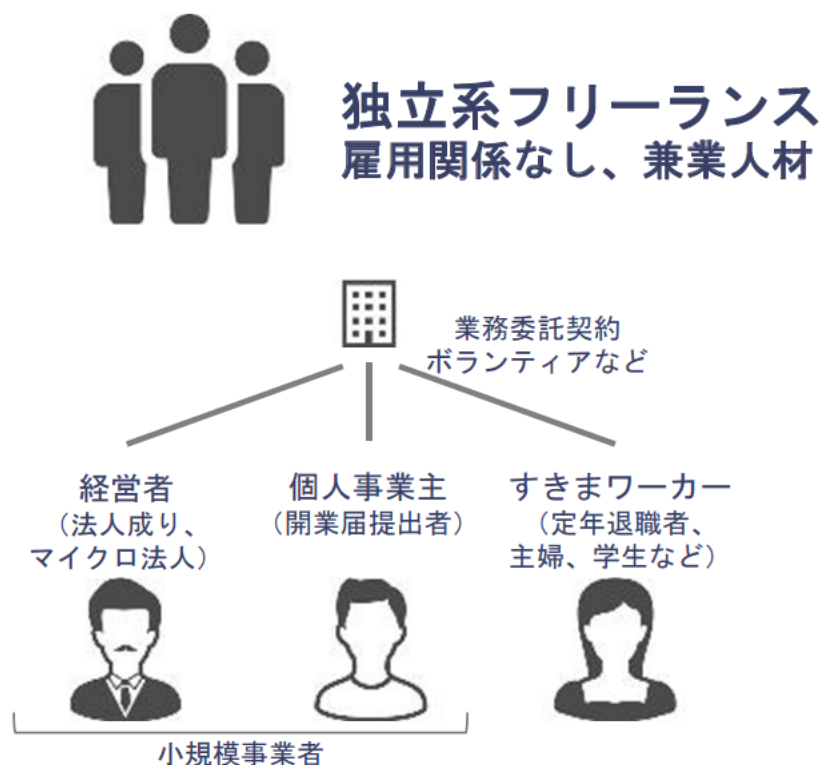


フリーランス、 副業・兼業人材とは

フリーランス（副業・兼業人材）の定義

「特定の企業や団体、組織に専従しない独立した形態で、
自身の専門知識やスキルを提供して対価を得る人」

雇用ではなく、業務委託・自営で働く



出典：「プロフェッショナルな働き方・フリーランス白書2018」

グラデーション化する働き方

2020年の「広義のフリーランス」人口は462万人と試算されているが
その実態は実に多様（「フリーランス」は玉虫色の言葉である）

	労働者 ←					→ 事業者				
	正規雇用	非正規雇用				フリーランス＝個人事業主・法人経営者・すきまワーカー（開業届無）				
				フリーター		一部に、準従属労働者を含む				
	正社員	派遣社員・契約社員	パート・アルバイト	日雇い・非常勤	偽装フリーランス	常駐フリー	事務所所属	ギグワーカー	請負・委託	自営
取引先との契約	雇用契約	雇用契約	雇用契約	雇用契約	業務委託契約	業務委託契約	マネジメント契約	利用規約	業務委託契約	業務内容による
支払い	給与	給与	給与	給与	給与～業務委託報酬	業務委託報酬	ギャランティー	業務委託報酬	業務委託報酬	業務内容による
社会保険	企業で加入	企業で加入	勤務時間数による	個人で加入	個人で加入	個人で加入	個人で加入	個人で加入	個人で加入	個人で加入
指揮命令	あり	あり	あり	あり	あり	あり～なし	あり～なし	なし	なし	なし
時間・場所の制約	あり※	あり※	あり※	あり※	あり※	あり※～なし	なし	なし	なし	なし
	※テレワーク促進により、徐々に制約から解放									
報酬の値決めの裁量	なし	なし	なし	なし	なし	あり～なし	あり～なし	あり～なし	あり	あり
取引先の数	1	1	複数	不特定多数	1	若干数	1（事務所）	複数（プラットフォーム利用）	不特定多数	不特定多数

放送コンテンツ業界のフリーランスの主な働き方

出典：フリーランス白書2020 第1章 はじめに

https://blog.freelance-jp.org/wp-content/uploads/2020/06/2020_0612_hakusho.pdf

前提：フリーランスは事業者で、労働者ではない

基本的には事業リスクを負う責任と覚悟を持った「自律的な働き方」である

労働者＝労働法

- ・ 指揮監督下にある
- ・ 場所/時間/業務量の制約（人的従属性）
- ・ 特定取引先またはプラットフォームへの経済的依存性が高い、一方的な値決め（経済的従属性）

など

事業者＝競争法

- ・ 就労場所/時間/業務量の裁量あり（自律性）
 - ・ 不特定多数の取引先と交渉に基づき報酬合意（経済的自立性）
- ⇒過剰な保護や規制は創造性/主体性を損なう恐れ

著名人、タレント

プロフェッショナル
（独立自営業者）

プロフェッショナル
予備軍
（副業人材含む）

準従属労働者

※業務実態が労働者に近く、事業者として本来あるべき経済的自立を為していない

取引先数、
専門性、
スキル、
交渉力、
実績、
覚悟…

雇用システム

企業の「働き方改革」
が流動化を後押し

- ・ 副業解禁
- ・ リモートワーク
- ・ 限定社員
- ・ 裁量労働制…

雇用制度で吸収する後押し

労働者に準じた保護の検討

偽装フリーランス（偽装請負）の問題

「労基法を気にしなくて良い、安価で融通の利く労働力」になっていないか、
という懸念も一部にはある

<企業が業務委託で人材活用する理由>

専門知見・ スキルの調達



- ・ 必要な技術、ノウハウや人材の獲得
- ・ 従業員の業務量・負担の軽減
- ・ オープンイノベーション

雇用の調整弁

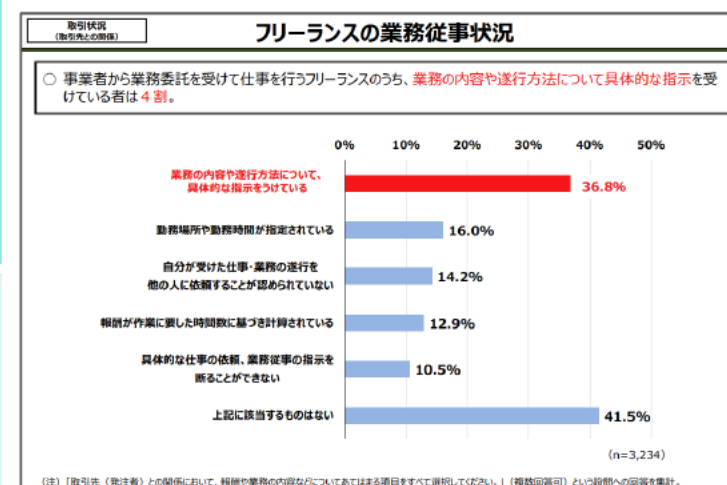


- ・ 突発的・一時的な人手不足に対応
- ・ 人件費の変動費化

安価で融通の 利く労働力



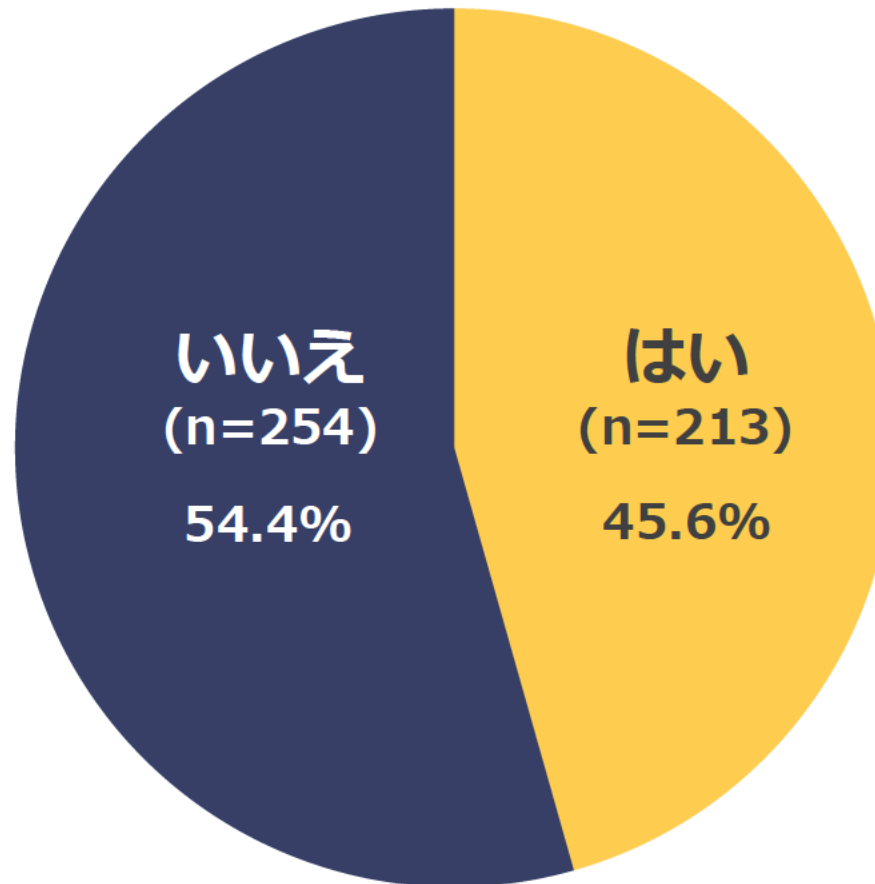
- ・ 社会保険料を負担したくない
- ・ 労働基準法を気にしなくて良い
- ・ 成果を見てから、支払うかどうか決めたい



出典：「フリーランス実態調査結果」（令和2年5月 内閣官房日本経済再生総合事務局）

Q.企業との業務委託契約において、これまでに取引上のトラブルを経験したことがありますか。

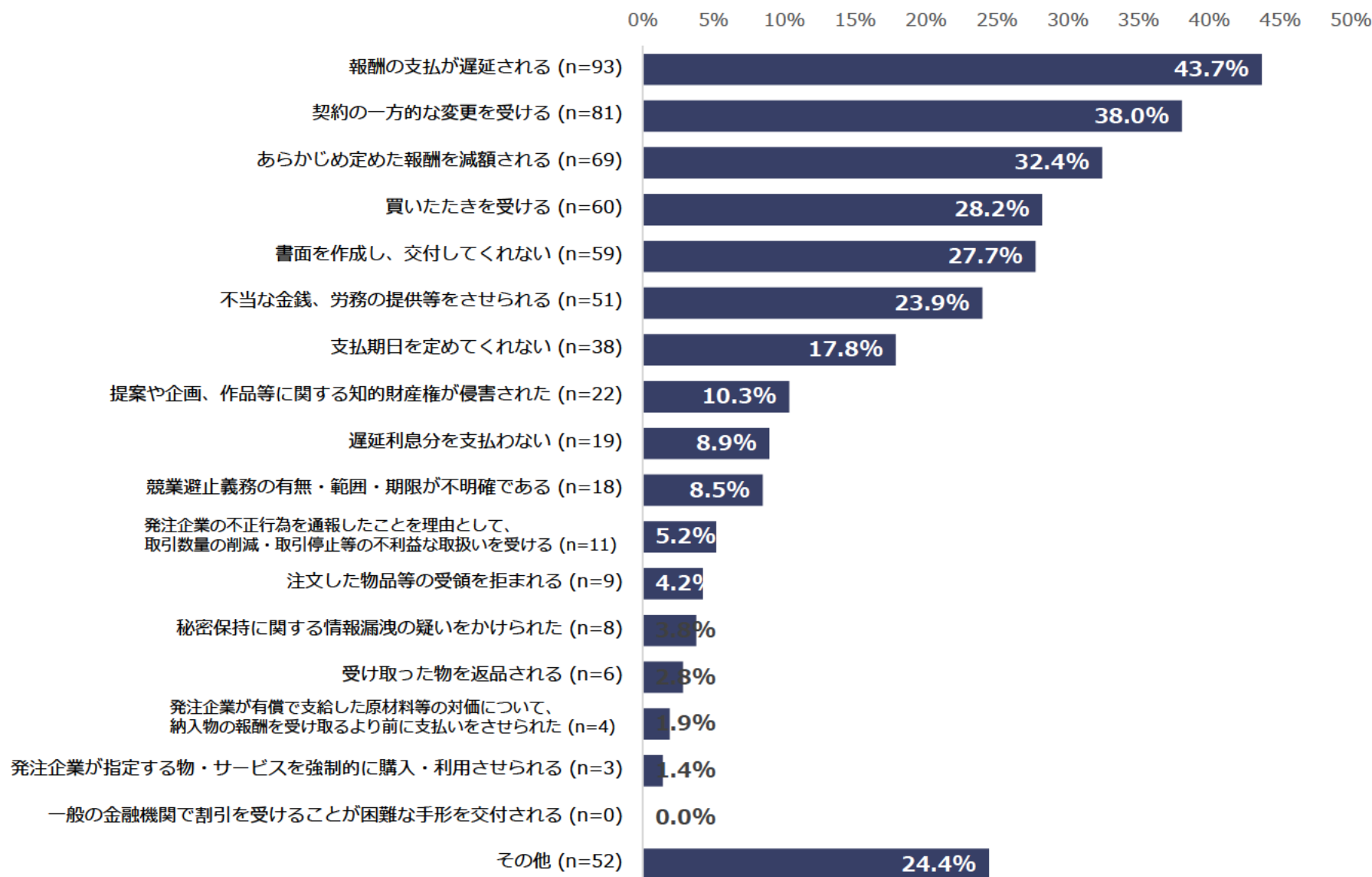
(SA/n= 467) (単位：%)



出典：フリーランス協会「フリーランスの契約実態とトラブルに関する調査」
(調査時期：2019年9月6日～2019年10月15日)

Q. 企業とのトラブルの原因について教えてください。(MA/n= 213)

(単位：%)

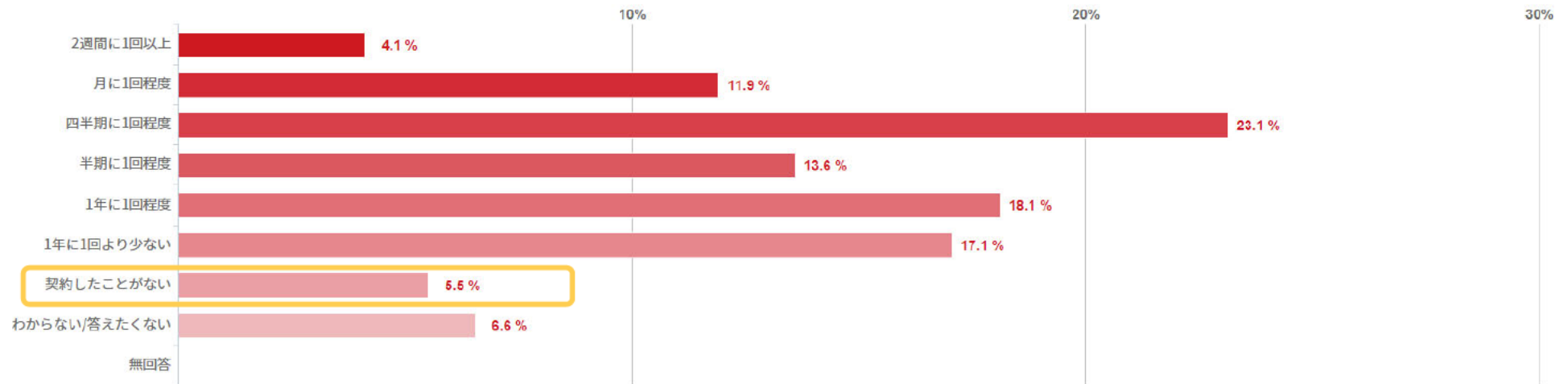


出典：フリーランス協会「フリーランスの契約実態とトラブルに関する調査」
(調査時期：2019年9月6日～2019年10月15日)

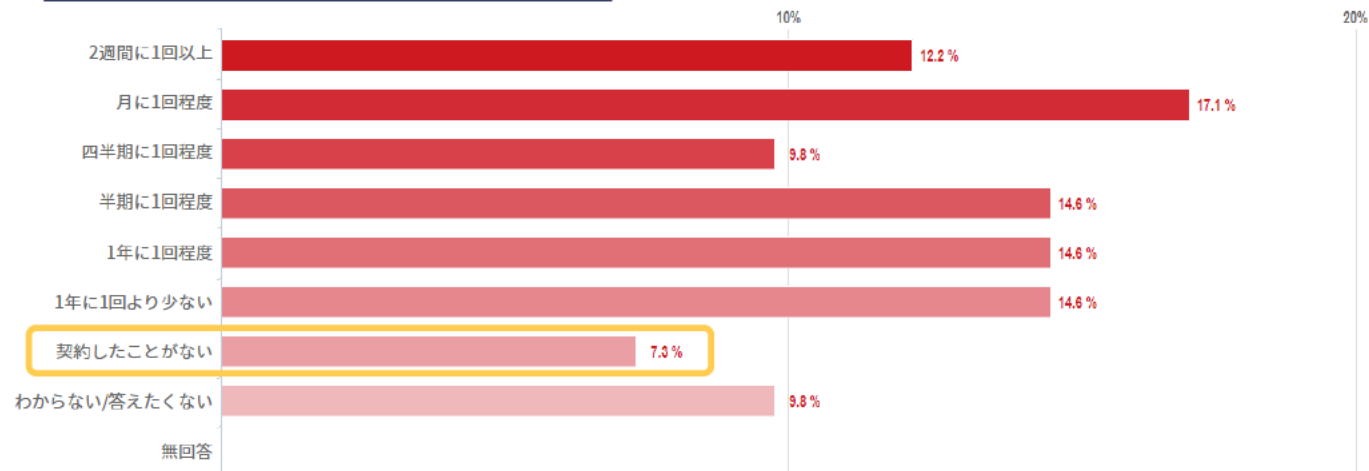
契約締結の頻度（経験）

Q. あなたはフリーランスとしての業務について、どのような頻度で新たな契約を締結していますか。
※契約更新の際に結ぶ契約も、「新たな契約」に含んでお答えください。

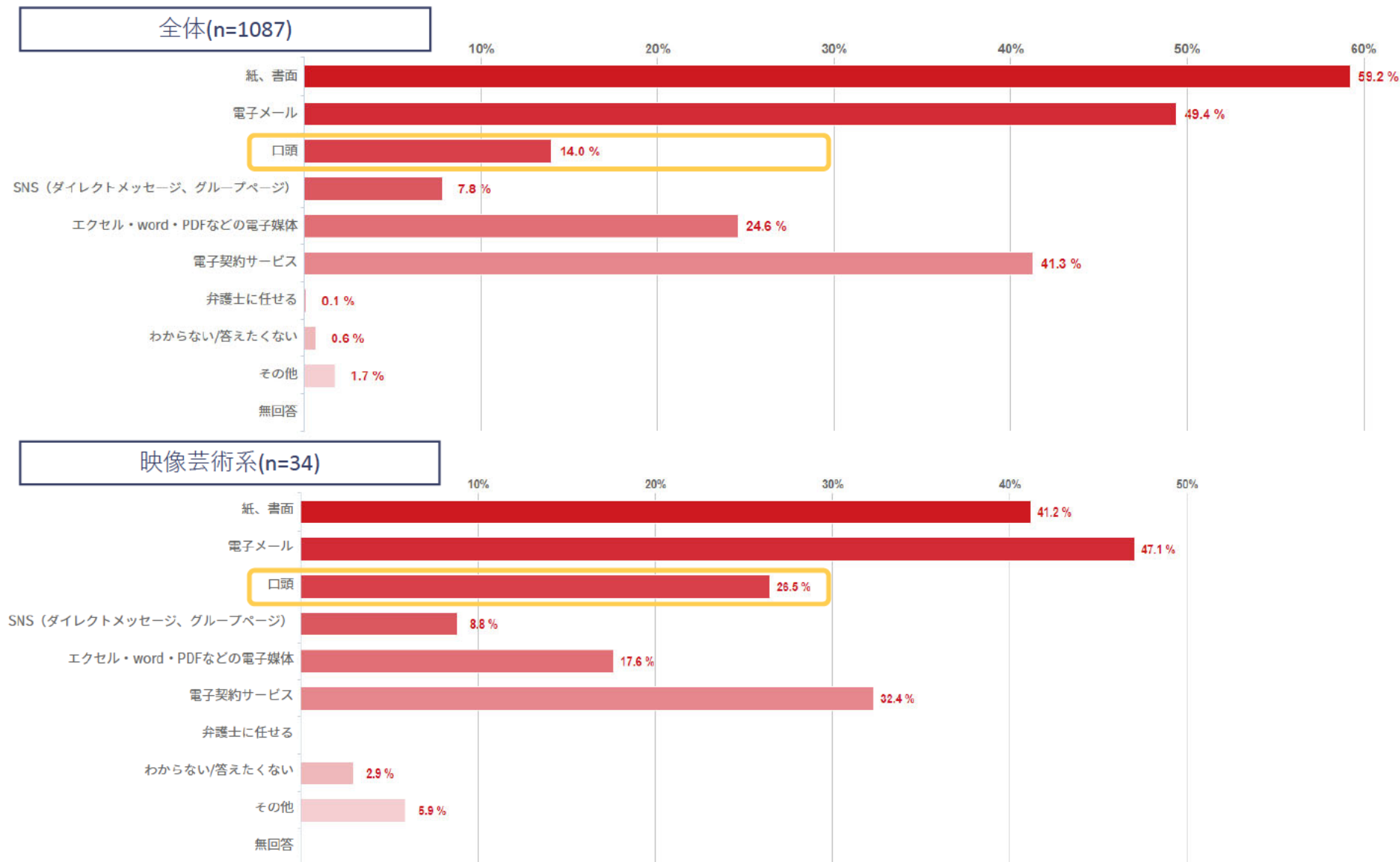
全体(n=1236)



映像芸術系(n=41)

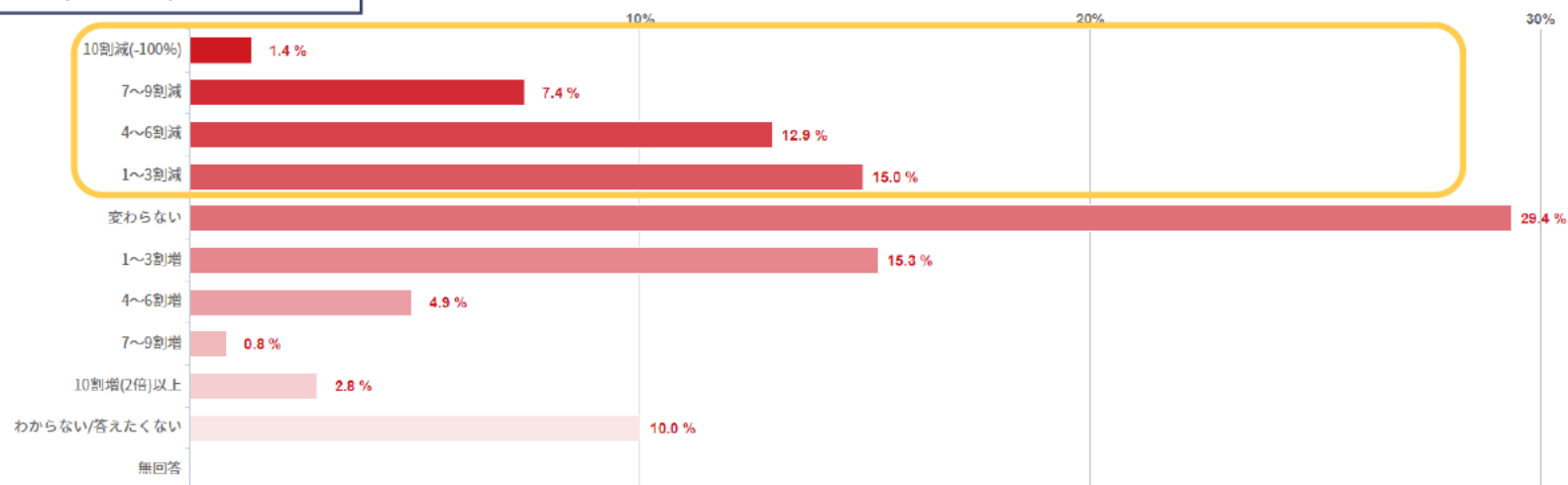


Q.あなたが契約締結を行っている主な方法を教えてください。あてはまるものすべてお選びください。

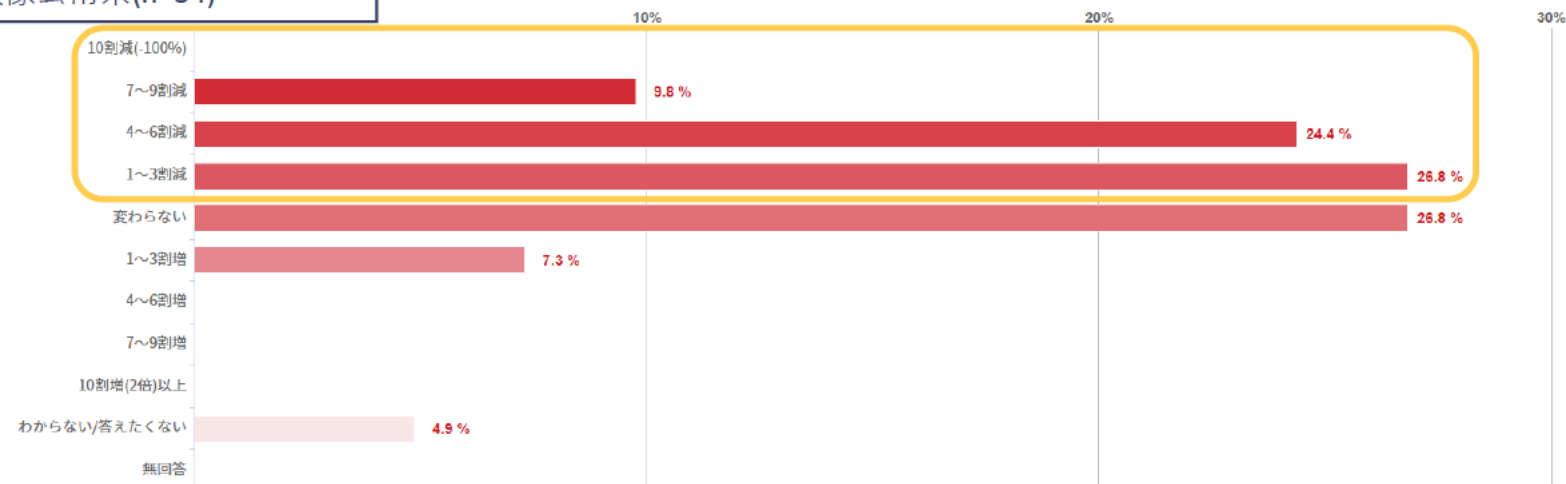


Q.現時点での2021年度（今年度）事業収益の着地見込みを、2019年度（コロナ禍前）と比較した場合の増減割合で教えてください。

全体(n=1236)

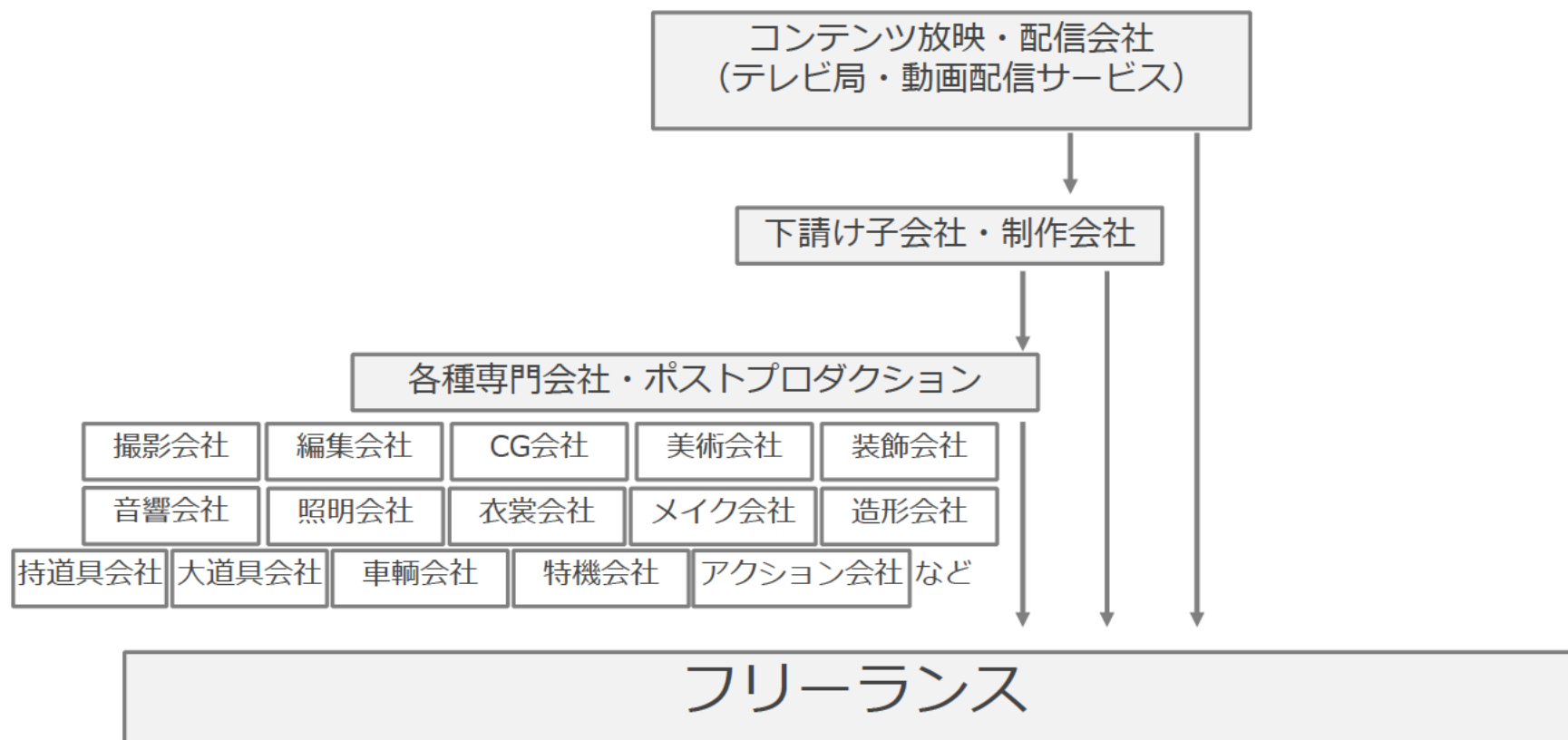


映像芸術系(n=34)



ドラマ制作における業務発注フローイメージ

※コンテンツ制作の発注フローは、ドラマ、バラエティ、報道、アニメ、映画などで異なる



プロデューサー、ディレクター、カメラマン、照明、音声、編集、美術、装飾、大道具、小道具、持道具、楽曲（テーマソングなど）、音響製作、脚本、ヘアメイク、スタイリスト、衣裳など

出典：NPO法人映画業界で働く女性を守る会（swfi）による資料を基に発表者加筆

取引実態に関する当事者の声①

ヒアリング対象：プロデューサー、編集、美術、コメンテーター 各1名

※対象者の一部は映画制作にも携わっているため、テレビの実態とは多少異なる点が含まれ得ることをご了承ください

書面の交付

- ・ギャラの話をしていないまま仕事が始まるのがすごく多い。契約書もちろん無い世界。（美術）
- ・稀に契約書があったとしても協議の上ではなく一方的に条件を突きつけられるだけ。しかも業務が始まった後に持ってこられるので今更辞められないし、「銀行支店が一緒じゃないと振込手数料を差し引く」ような条件もあるが問題提起できない。（美術）
- ・控えをもらえないのが当たり前で、契約書は2部あるものだと言った（美術）
- ・契約書が全く無い業界だったが、テレビ局の子会社は契約書を交わすようになってきた。但し、拘束期間と金額を書く程度で、その通りにならないこともある。契約書を交わしましょうと言える関係性ではない。（編集）

取引価格の決定

- ・ギャラが入るまでいくら入るか分からない（美術）
- ・専門会社は社長しか社員がいない会社が非常に多く、「うちは消費税やってない」と言われる。報酬の交渉や消費税の話をする、面倒くさい人と言われる（美術）
- ・作業が始まってからギャラの話をする人も多い（編集）
- ・インボイス制度の話を知って、今まで消費税をもらってなかったんだと初めて知った。フリーランスがじんわり搾取され続けている業界（編集）
- ・出演依頼のメールの時点で報酬を提示されることもあるが、こちらから聞かないと言わないところも多い。聞かれなければ払わなくて良いという感覚（コメンテーター）

取引内容の変更・やり直し

- ・突然の契約終了。契約書には契約終了の通知期日が記載されていたのに、それが守られてないとか、そもそも記載がないということはまあある（プロデューサー）
- ・ほぼ合意してた案件の契約書を交わす直前で、契約開始時期が突然3か月先延ばしにされそうになった。言われてたスタートタイミングに合わせて他の仕事など全て調整していたので必死で交渉した（プロデューサー）

取引実態に関する当事者の声②

ヒアリング対象：プロデューサー、編集、美術、コメンテーター 各1名

※対象者の一部は映画制作にも携わっているため、テレビの実態とは多少異なる点が含まれ得ることをご了承ください

発注キャンセル

- ・仕事の依頼のために予定を空けて他の仕事を入れられなかったのに、直前に「要らない」と言われてギャラが全く払われない（美術）
- ・出演依頼に基づいて情報をリサーチし、企画書を作成したのに、情報だけ取られて出演がなくなる。出演しないのでギャラも出ない。無料のリサーチ扱いをされていると感じる（コメンテーター）

やりがい搾取

- ・Web用スピンオフなど、ちょっとした作業を助手の子が「経験させてあげるよ」と言ってタダ働きさせられることがある（編集）
- ・深夜の連ドラは制作費が少ないためギャラが少なく、若手を使ったやりがい搾取になりがち（編集）
- ・スタイリストの世界だと、助手は支払ゼロで、朝から晩まで一緒にいて、ご飯代と交通費だけ師匠が出してくれることが珍しくないと聞く（美術）

困り込み

- ・「専属フリー」という言い方で、業務委託でずっと困っている会社もある（美術）

その他

- ・美術会社や装飾会社は存在するが、ギャラ支払いを介在する役目のみで会う機会もない。実際の仕事の依頼や条件提示、指示は（同じくフリーランスの）デザイナーや親方から助手に対して直接行われるので、その作品のチーム内や契約面などでトラブルがあった場合、誰に相談したら良いかもわからない。（美術）
- ・プロデューサーや美術装飾などの制作スタッフは寝不足で運転もさせられるので、事故で死んだ人もある（編集）

参考「クリエイターファースト」を掲げるNetflix



フリーランスの声

- ・Netflixが業界の中で一番労働環境が良いと期待されている。Netflixでは作品が流れた時の補償についても記載されている（美術）
- ・Netflixがスポンサーしてる番組コーナーの仕事で、Netflixがテレビ局との価格交渉に入ってギャラを上げてくれた（コメンテーター）
- ・Netflixからコンテンツ制作を請ける制作会社は、業務委託のスタッフでも1日8時間以上働かせないルールを守らなければならない、公開時期よりもクリエイターの就労環境とパフォーマンスを重視している（コメンテーター）

Netflixのフリーランス活用の取り組み

- ・ローカライズなど、世界中のベンダーやリソースを一括管理する必要のある業務においては、フリーランスとの直接契約は極めて稀で、基本的にすべてベンダーを通して発注している。また日々の業務でCo-employmentリスクに抵触しないよう、定期的に社員の教育を行っている。
- ・「クリエイターファースト」を徹底しており、俳優のみならず、あらゆるスタッフの就労環境・待遇に配慮することで、クリエイターのパフォーマンス向上、良質なコンテンツ作りに繋がると信じている。
- ・ベンダーを通じたフリーランスの発注形態には「SME」（Subject Matter Expert）Contractorという契約があるが、契約目的、プロジェクト、ジョブディスクリプションなどを細かく定めた上で、限定された契約期間（最長1年など）でしか発注できない。
- ・たとえば字幕制作の場合
翻訳ベンダー向けのプログラム（ガイドラインと自社開発ツール）があり、一部の字幕制作業務で適用されている。再委託の繰り返しによって最終的に翻訳者の受け取る報酬が下がることを防ぐため、翻訳者への報酬レートも一律でNetflixが定めており、そのプログラムを通してNetflixと取引をする上で、ベンダーは契約レートを遵守しなければならない。
- ・業務委託のスタッフや俳優も含めて、1日8時間以上働かせてはいけないルールがある。
- ・Netflixで仕事をする全ての社員、クリエイターはRespect Trainingと呼ばれるハラスメント講座を受講しなければならない。

※Netflix Japanの社員へのヒアリングに基づく

コンテンツ制作に携わるフリーランスの実態は
職種、取引先業界、担当ジャンルによって大きく異なる
(かつ他業界と比べて流動性は高くない)



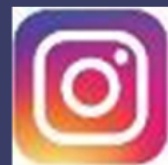
**フリーランスと発注者側の双方に対し、
より詳しい実態把握が求められる**

誰もが自律的なキャリアを築ける世の中へ

自分の名前で仕事をしたい
人のための
インフラ & コミュニティ



プロフェッショナル & パラレルキャリア
フリーランス協会



推進プロジェクト

調査・白書

政策提言

キャリア
支援

パラレル
キャリア
推進

ジョブ創出

地方創生

信頼資産

フリーランス・副業ワーカー向け

ベネフィットプラン

副業・兼業人材活用に興味のある企業向け

お人ステーション